

大牟田市健康福祉総合計画策定等支援業務委託業者選定評価表

別紙2

評価項目	評価事項	配点
1 実施体制		
人員体制	業務遂行の要員配置(役割・資格・業務経験)及び実施体制(本市からの問い合わせ体制等)が十分か。	10
役割分担と実施方針	仕様書の内容を理解し、市と受託者の役割分担が具体的かつ明確になっているか。	10
2 同種・類似の業務実績(過去3年間)		
地域福祉計画の策定実績	社会福祉法(昭和26年法律第45号)第107条第1項に規定する市町村地域福祉計画	1
高齢者分野の計画の策定実績	・老人福祉法(昭和38年法律第133号)第20条の8第1項に規定する市町村老人福祉計画 ・介護保険法(平成9年法律第123号)第117条第1項に規定する市町村介護保険事業計画	1
障害者分野の計画の策定実績	・障害者基本法第11条第3項に規定する市町村障害者計画 ・児童福祉法(昭和22年法律第164号)第33条の20第1項に規定する市町村障害児福祉計画 ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第88条第1項に規定する市町村障害福祉計画	1
健康・食育・自殺対策の計画の策定実績	・健康増進法(平成14年法律第103号)第8条第2項に規定する市町村健康増進計画 ・食育基本法第18条第1項に規定する市町村食育推進計画 ・自殺対策基本法(平成18年法律第85号)第13条第2項に規定する市町村自殺対策計画	1
健康福祉総合計画の受託実績	5つ以上の個別計画を包含した健康福祉総合計画の策定実績があるか(上記4種の個別計画実績とは重複しないものとする)。	3
本市からの受託実績	本市の保健福祉部所管の計画策定等の業務(※1)を受託した実績があるか。(※1 基礎調査、計画・ビジョン策定、策定に係る会議運営)	3
3 企画内容		
国等の動向	国の基本指針等を十分理解し、最新の動向をおさえているか。	5
業務への理解度	健康福祉総合計画(現行計画)の特徴を理解し、本業務の趣旨と目的を十分に踏まえた提案がなされているか。	(40)
(1)現行計画の趣旨への理解	現行計画について、良い点・改善すべき点をどう考えているか。改善すべきと考えられる点について、具体的な対策案があるか。	10
(2)先見性	国の基本指針等を十分理解し、現時点で考えられる適切な次期計画の重点テーマを提案できるか。	10
(3)論点整理	幅広い分野を包含する本計画を策定するにあたり、地域共生社会を実現する観点から、多分野の課題を整理・焦点化できるか。	10
(4)地域性への理解	本市の特徴(人口、高齢化率、医療・介護施設の数、関係機関等との関係性、本市が重視してきた福祉施策など)への理解度と、今後重視すべきと考えられる施策の展望があるか。	10
基礎調査の実施方法等	基礎調査の調査項目検討支援及び全体のデータ分析について、効果的に実施できるよう、手法や設計のポイント、集計・分析方法が具体的に提案されているか。	10
その他	計画内容の充実や、本市の業務改善等につながる独自の提案内容があるか。	5
4 価格提案書に関する項目		
提案価格総額	評価点 = 10点 × (全提案者中の最低提案価格 ÷ 当該提案者の提案価格) ※小数点以下第一位四捨五入	10
合 計		100